

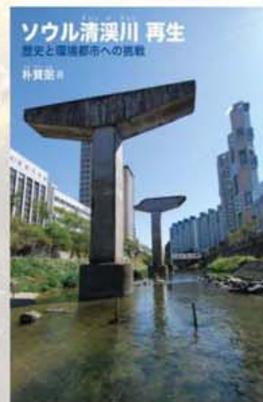
## 歴史と環境都市への挑戦 「ソウル清溪川写真・図面展覧会」

ソウルでは、旧市街の中心部を貫く高速道路を撤去して川を復元する壮大なプロジェクトが今世紀はじめに提案され、世論の後押しを受けてあっという間に実現した。ソウル市民は便利さを捨てて環境の回復を選択したわけである。

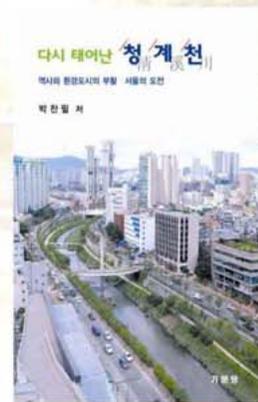
高速道路の建設が20世紀を象徴する事業だったとするなら、川の復元は21世紀を象徴する事業である。それは、理屈としては理解できても、実際に行くことは至難の業である。清溪川再生は、単なる川の再生事業ではなく、ソウル旧市街地の都市再生プロジェクトでもあった。ソウルにとって、見事に甦った清溪川にはいつも市民のにぎやかな声が響く憩いの空間になっており、市民たちの姿が絶えることがない。これほど成功をおさめた都市再開発事業はめずらしい。

### 出展概要

- パネル写真約160枚展示(キャプション入り)
- 清溪川の歴史、復元前と復元後の過程の流れを順序に展示
- 清溪川周辺の景観
- 清溪川周辺の北側約6km、南側6km、全長12kmのオリジナル立面図



日本版



韓国版

「ソウル清溪川再生」朴賛弼著 日韓同時出版記念

ソウル清溪川写真・図面展覧会実行委員会



## 歴史と環境都市への挑戦 「清溪川写真・図面展覧会」

チヨン ゲ チヨン

日時: 2013年2月26日(火)～3月13日(水)  
 オープニング: 2月26日(火) 16時  
 10時～18時30分(3月1,3,10日休館)・観覧無料

場所: 大阪韓国文化院ミリネギャラリー

同時開催: 「ソウル清溪川再生」講演会  
 2013年3月13日(水) 18時～19時30分  
 講師: 朴賛弼 工学博士(法政大学)

・主催 駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院  
 ・協賛 清溪川写真・図面展覧会実行委員会  
 法政大学エコ地域デザイン研究所

・後援 韓国観光公社大阪支社  
 日本民俗建築学会  
 法政大学デザイン工学部建築学科  
 法政大学建築学科同窓会  
 関西ソウル親善協会

お問い合わせ  
 〒530-0016 大阪市北区中崎2-4-2  
 大阪韓国文化院 Tel. 06-6292-8760



1960年ごろ

1980年ごろ

現在



# 清溪川写真・図面展覧会

## 歴史と環境都市への挑戦

会期：2012年7月24日～8月3日  
会場：駐日韓国大使館文化院1F  
ギャラリーMI（四谷4丁目）



よみがえる清溪川  
2005年11月画

大韓民国は70年代の「漢江の奇跡」といわれた高度成長を経て今日まで大きく現代化が進んだ。私は日本に来て長い歳月が流れたが、毎年帰国するたびにソウルの大きな変化に驚かされてきた。さらにこの10年の進歩は目を見張るものがある。その変化を象徴するのがここに紹介した「清溪川の再生」である。行き過ぎた都市化の反省から、都市に自然を回復することは今や世界の課題だが、そのもっとも先進的な事例がここで始まったのだ。最初に高架道路が撤去された時の驚きは忘れることができない。青々としたソウルの空が視界いっぱいには広がって見えた。時代の変化をはっきりと感じたのはこの時かもしれない。そして、あとは年々目を見張るようなスピードで完成に向かっていった。この頃からソウルは激変していったような気がする。この事例をぜひ皆さんにお知らせしたい。

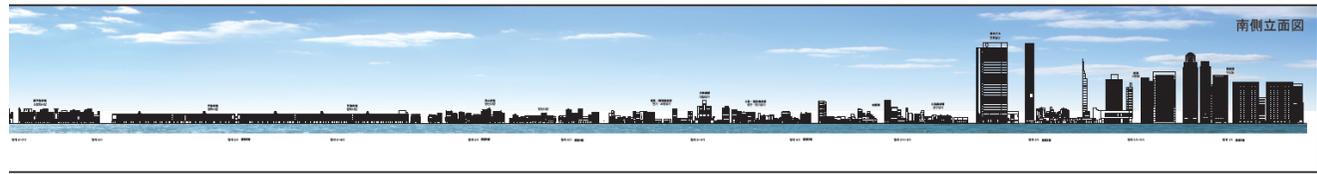
朴賛弼（法政大学工学博士）



高速道路と覆蓋道路が撤去され、青空があらわれた。



清溪9街から都心を眺める、力強い自然の回復力とダイナミックな開発。



南側立面図



競馬場から自然公園へ、「ソウルの森公園」は市民の憩いの場。



「ソウルの森公園」は鹿が多い、鹿園とも言う。



清溪川に先立って済州島の「山地川」の復元が行われた。



建物が撤去され「山地川」にはきれいな川が流れる。



復元された広通橋から眺める。



歴史的遺産の橋が復元された。



高架道路が撤去され青空が現われた。



復元前と復元後。川は覆われ、その上を高架道路が走っていた。(2001年3月)



兩岸をつなぐ橋が車道、歩道あわせて22本がけわたされ、単調な川に変化を与えた。



清溪川再生は川の再生だけではなく空の再生でもあった。



トンネル噴水、存置橋脚、庇雨堂橋が重なって見える。

# 1. 歴史と文化

ソウルは約620年も前に造られた都市である。韓半島の中心に位置し、舟運など交通の便によく、風水思想から見ても、もっとも首都にふさわしい都市とされた。

南に漢江が流れ、その支流として清溪川が漢江とは逆方向に流れている。この清溪川を中心として、ソウルの都市は発展していった。しかし、人口の増加とともに清溪川の汚染と氾濫に悩まされ、浚渫をくりかえした。近代になって、ついに清溪川に蓋をかぶせ、さらにその上に高架道路を作ってしまった。

清溪川の歴史	
1394	・清溪川は風水思想として韓半島の中心に位置し、舟運など交通の便によく、風水思想から見ても、もっとも首都にふさわしい都市とされた。
1407	・朝鮮初期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1471	・朝鮮初期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1478	・朝鮮初期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1600	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1609	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1610	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1611	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1612	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1613	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1614	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1615	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1616	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1617	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1618	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1619	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1620	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1621	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1622	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1623	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1624	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1625	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1626	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1627	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1628	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1629	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1630	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1631	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1632	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1633	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1634	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1635	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1636	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1637	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1638	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1639	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1640	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1641	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1642	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1643	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1644	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1645	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1646	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1647	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1648	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1649	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1650	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1651	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1652	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1653	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1654	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1655	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1656	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1657	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1658	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1659	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1660	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1661	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1662	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1663	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1664	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1665	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1666	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1667	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1668	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1669	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1670	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1671	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1672	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1673	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1674	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1675	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1676	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1677	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1678	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1679	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1680	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1681	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1682	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1683	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1684	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1685	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1686	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1687	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1688	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1689	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1690	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1691	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1692	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1693	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1694	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1695	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1696	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1697	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1698	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1699	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。
1700	・朝鮮中期の都市計画、一帯の河川を埋め立てる。



ソウルの古地図、風水思想からみて見事な空間構成になっている。



漢陽都城図、19世紀初期、袋小路が多い道は清溪川の水路をなぞるように巡っている。



1900年ごろの清溪川、見える橋は水標橋で、今の清溪2街あたり。婦人らが洗濯をしたり、子どもたちが水遊びをしている。



景福宮光化門前の長生殿橋。清溪川の支流（清溪川文化館提供）

添付展示資料  
朴賛弼著  
清溪川に関わる  
雑誌、報告書、本



「FRONT」水の雑誌  
2006年10月



研究成果報告書、法政大学「HITACHI」  
エコ研2007年7月



「ソウル清溪川再生」  
鹿島出版会2011年12月



「甦る清溪川」韓国版  
技文堂2012年3月



展覧会会場駐日韓国大使館文化院1FギャラリーMI（東京四谷4丁目）



展覧会オープニングテープカット



展覧会会場には大勢の観覧者



同時開催「清溪川再生」セミナー



本展覧会にご協力した方々



東洋経済日報 2012年7月20日 金曜日



謝辞  
本展覧会にご協力した方々に大変お世話になりました。ここに記し、厚くお礼申し上げます。



南側立面図 0.9m × 14m

## 4. 市場・漢江

自然の回復事業は、清溪川だけではない。韓国では、多くの事業が推進されているが、なかでも漢江の周辺の自然回復事業は顕著な実績を見せている。

ソウルのゴミ捨て場と化した漢江の中の蘭芝島は、ゴミの山として悪臭を放っていたが、いまや、巨大な緑の公園として再生し、市民に親しまれている。漢江の上流も清流と化し、緑あふれる自然を回復している。また、埋めた川を復元する事業も、清溪川だけではない。済州島の山地川は清溪川より前に、川の上に建てられたビルを撤去して、川を復元している。



清溪川周辺の市場と地下商店街、清溪川をとりまく巨大な商業空間



漢江を中心として北側が旧都市である江北、南側は新都市江南。



広蔵市場の夜は活気がある。



マジョンギョ地下商店街、メドブ(結び)の店。



ごみの山から自然の山へ再生された蘭芝島、ハヌル(空)公園へ登る階段。



浄水場から自然公園へ仙遊島橋、韓国とフランスの修好条約100周年記念としてフランスで設計し、ソウル市が施工したものの。



都会の中に山奥を思わせるような自然を回復した良才川。



ソソド仙遊島公園は古い浄水場の構造物を保存し、活用したリサイクル空間である。



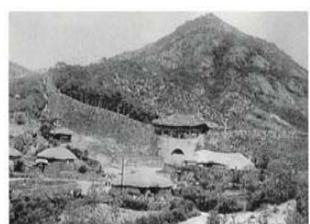
チュンリャンチョン中浪川の岸边にはサイクリングロードなどが整備されている。



チュンリャンチョン中浪川の風景、清溪川をはじめとする漢江周辺の再生事業はソウルの自然回復にとって大切なものである。



上の水が清めば韓国では「上の水が清めば下の水も清む」ということわざがある。



漢城(ソウル)を取り囲む城壁。1900年ごろのソウル鐘路の風景、まだ伝統的な家屋で埋め尽くされている。



清溪川北側には伝統的な家屋「韓屋」が沢山残っている。



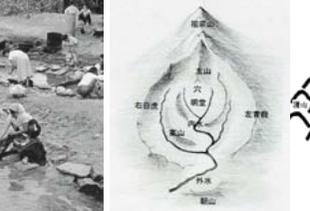
昌徳宮の庭園、秘苑の宙合楼と池。宮殿は水と深い関わりをもっていた。



清溪川の浚渫工事の様子。水標橋の周辺(現在清溪3街)。



1930年頃の北村、清溪川北側の伝統的な住居群。



風水の原形図



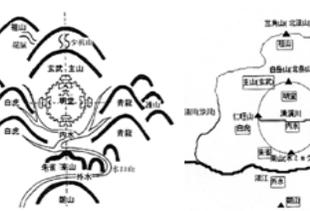
豊かな水に囲まれた景福宮の慶会楼。



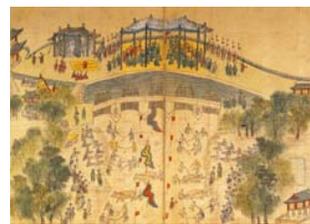
水標橋、現在は契忠壇公園に保存されている。



近代化する直前のソウルの航空写真、伝統的な家屋に取り囲まれた昌徳宮の様子。



山局図の風水の概念図



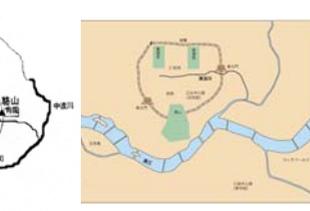
五間水橋の上で清溪川の浚渫を視察する国王。



広通橋での両班踏橋。橋踏み(タリパルキ)ともいわれる踏橋は、老若男女、身分にかかわらずすべての人が一緒に楽しむ季節の風習。



清溪川周辺では風揚げの民俗遊びがあった。風を揚げるのは、遊びというだけでなく、厄を払う呪術的な目的もあった。



ソウルの清溪川案内図

## 2. 復元前

清溪川の周辺は、市場、露天商などで賑わっていたが、道路の下で清溪川は腐敗し、悪臭を放っていた。さらに高架道路は老朽化のため、危険な状態となっていた。このまま修復を繰り返して使いつづけるべきか、あるいは高架道路を撤去すべきか、激しい論争となった。暗渠の中から歴史遺産の橋が発掘され、復元された。再生した清溪川は、ソウルの旧市街の中心に水と緑をもたらしただけでなく、都市再生の引き金になった。



開発の前の清溪川の周辺、清溪5街・鐘路5街から1街の方向を望む。



清溪川周辺のバラック。(清溪川文化館提供)



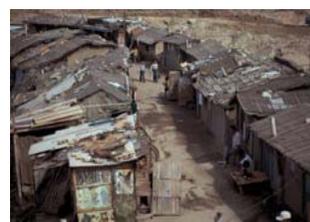
水量が少ない冬季の清溪川、子どもの遊び場にもなる。



右上に高く見えるのが東大門、城外の清溪川周辺は無許可のバラックの集落が発生している。清溪川の川岸に出来た高床式のバラック群。



水量が少ない冬季の清溪川、子どもの遊び場にもなる。



バラック街の風景。(清溪川文化館提供)



覆蓋工が進み、川はコンクリートで覆われ暗渠となった。清溪川の覆蓋工と同時にバラックの撤去も進む。



覆蓋工が完了し、広大な道路が出現した。6街から5街を望む。覆蓋道路の上にさらに高架の高速道路の建設がはじまった。高架道路の橋脚が林立する。



1970年初期の清溪高架道路。左に見えるのが東大門。右側が当時高速バスターミナル。今は東大門総合市場になっている。(清溪川文化館提供)



清溪8街から都心の方向を眺める。清溪高架道路の左右は三アパートが並んでいる。現在はすでになくなっていて。



渋滞する清溪道路と清溪高架道路。(清溪川文化館提供)



覆蓋道路のコンクリートは老朽化が進んでいた。



歩道には露天商が並んでいる。(2001年3月) 陸橋の上でも露店が並んでいる。その上には清溪高架道路が走っている。(2001年3月)



老朽化した橋脚。高架道路の補修老朽化した橋脚。



清溪2街にあった高架道路の入口。



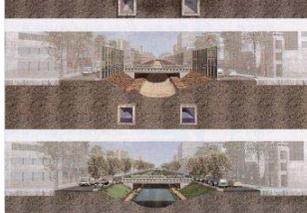
清溪川復元工事中の東大門運動場のサッカー場、トラック部分は露天商に、ピッチは駐車場になった。露天商を受け入れた旧サッカー場は巨大なマーケットとなった。(2005年11月)



清溪川の暗渠を視察する李明博市長(現大統領)。



覆蓋道路の撤去工事は急ピッチで進められた。



高架道路と覆蓋道路が撤去されて、川の様子が次第に見えてきた。



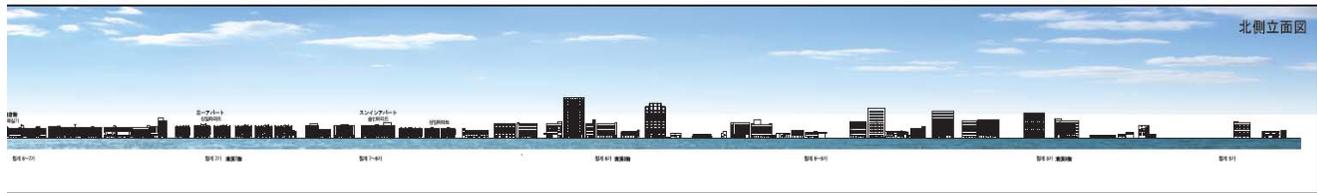
復元工事で発掘された橋の遺跡。



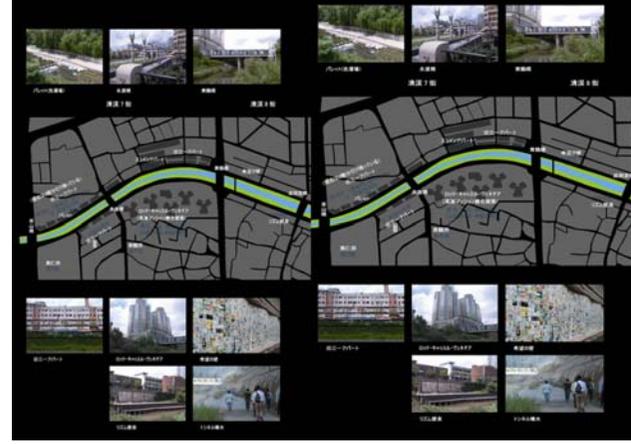
清溪川復元起工式。



清溪3街から9街の方面を眺める。真正面に見える横長い大きい建物は左が世運商街、右が大林商街である。当時は清溪高架道路と同じく経済成長のシンボルであった。



3. 自然・生態空間(下流)



「希望の壁」ソウル市民をはじめ国内外の人々のメッセージをタイルに焼き付けてある。



街周辺は高層マンションが立ち並び、草木は元気に茂っている。



ポドゥル湿地、古山子橋を眺める。



清溪9街の景色。右側のガラス張りの建物が清溪川文化館。



冬の景色、清溪川文化館は高架道路をデザインに取り入れている。



冬の清溪川。清溪8街までくると、高層ビルもあるが、静かだ。



清溪8街を眺める



ドゥムル橋



飛び石は、子どもにはスリルがあるが、楽しく水と親しむ場所である。



ドゥムル橋の下の金網には沢山の南京錠が掛けられているが、これは二人の固い誓いを表している。



清溪9街、内部循環高速道路が清溪川を横切っている。豊かな自然を形成しながら、漢江へと流れてゆく。



東大門市場付近の露店。



東大門市場付近の露店。

清溪川の復元工事進行過程。



南大門市場の中心部、細い道も店がいっぱい。



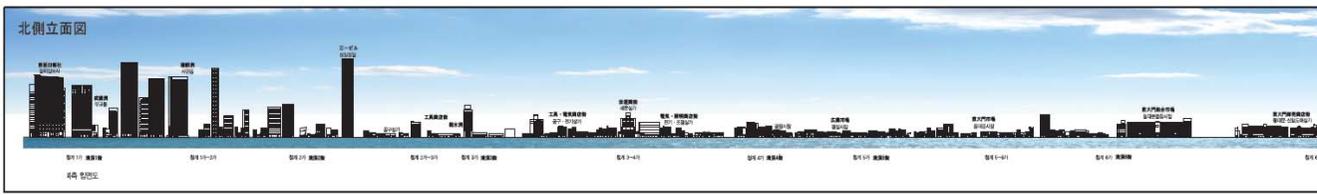
練炭の焼き魚専門の飲食店。



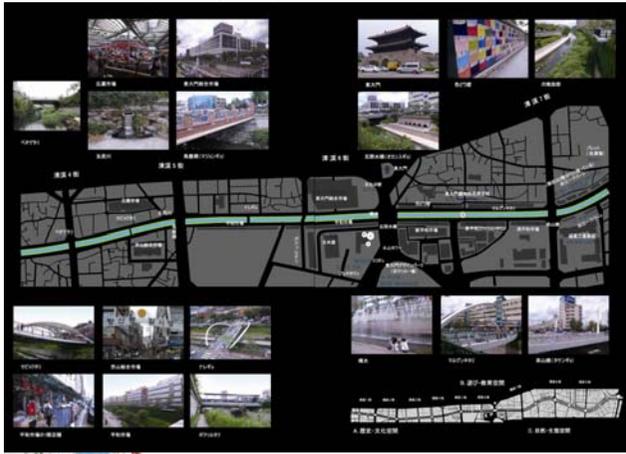
広蔵市場の屋台。



中部市場、この下には南山からの清溪川の支流が流れている。



2. 遊び・教育空間（中流）



東平和市場、清平和市場付近。

自然環境を求めて人々が集まる。



洗濯が行われていたかつての清溪川を記念してつくられた洗濯場の再現「パレット」



清溪 6 街から平和市場の夜景を眺める。



清溪 7 街から 8 街を眺める。記憶を継承しながらもあらたな環境が形成されてゆく。



このあたりは草木の繁茂が著しい、もはや人工の川とは思えない豊かな自然を感じさせる。



トンネル噴水の下を歩く。



無学橋はトラス構造の橋。

北側立面図 0.9m × 14m

175 cm



五間水橋の名前の由来になった、かつての 5 つの水門をデザインしたモニュメント。



夜景の噴水

図面のスケール



清溪 7 街の秋の風景、人工と自然の巧みな融合が新しい自然環境をつくりだしている。



水標橋、現在は契忠壇公園に保存されている。清溪川の本来の場所に移転する計画。



70 年代を代表するスインアパートもすでに旧時代の遺産になってしまった。



色とり壁（セクドン）は、この周辺の繊維産業を表している。



清溪川の支流・城北川が清溪川に流れ込む。



このあたりは草木の繁茂が著しい、もはや人工の川とは思えない豊かな自然を感じさせる。



川の中に残された高架道路の 3 本の橋脚。



8 街から 9 街を眺める、空が大きい。

3. 復元後

再生した清溪川は、全長約 6 km に達するが、性格の異なる 3 つの部分に分かれて特色を競っている。

1. 歴史・文化空間（上流）宮殿などに近く、橋も復元され、歴史と文化を感じる。
2. 遊び・教育空間（中流）市場など商業活動の中心に近く、活力があり楽しい。
3. 自然・生態空間（下流）鳥や魚と共に緑が多く、静かで、豊かな自然を感じる人道、車道あわせて、全体で 22 本のきわめて個性的な橋が架けられ、デザインを競いあっている。



この風景はソウルの 30 年間の変化を見事に表している。高架道路から川に変化したのが印象的である。



甦った清溪川。

市民にあらたな憩いの場を提供する。



新しい清溪川がオープンする。（2005 年 10 月 1 日）



大勢の人々が清溪川の水辺を歩く。



夜でも大勢の人々が祝う。



夜になっても老若男女がともに楽しむ。



清溪 6 街平和市場付近の夜景。



川を渡る親子



地上でも多くの人々が川を見ている。



復元後の鮮やかな清溪川。清溪 2 街から 1 街方向を眺める。



三一ビルから清溪 5 街方向の街を眺める



都心の真中を流れる清溪川



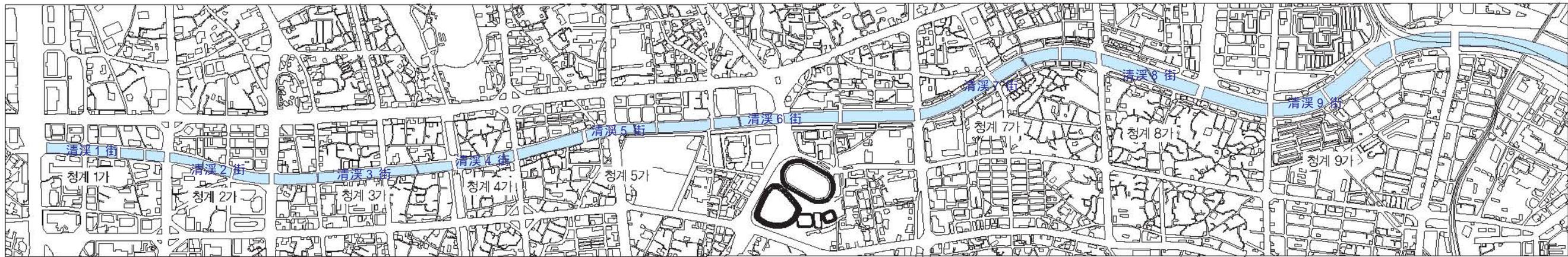
清溪川の出発点、滝と夜景。ろうそく噴水の水が滝となって川が始まる。



自然と橋の対比は楽しい空間をつくりだした。



川を渡る飛び石もあり、田舎のせせらぎを思い出させるきめ細かなデザインが見られる。



清溪川配置図 2006年7月作成

出展概要 写真パネルB2 (515 × 728) : 50枚  
写真パネルA3 (297 × 420) : 98枚

写真パネルA3 ノビ (329 × 483) : 12枚  
図面パネルA0 (841 × 1189) : 9枚  
配置図 (布 0.9m × 5m) : 1枚  
立面図 (布 0.9m × 14m) : 2枚

500m 1000m

1. 歴史・文化空間 (上流)



清溪1街の周辺。川辺には人々が楽しんでいる。  
清溪川の出発点の滝。この滝から落ちた水が清溪川の流水となる。



夜景の清溪川出発点周辺。巻き貝のようなオブジェの「スプリング」と東亜日報ビル。  
モジョンギョ 毛塵橋の地上と橋下の様子。橋下には人々が水辺に座り癒している。  
広通橋から毛塵橋を望む夜景。



清溪川の起点の清溪広場。巻き貝のようなオブジェは「スプリング」と呼ばれている。



清溪川に清流がもどり、子どもたちが水遊びに興じている。



広通橋から広橋を望む。途中でせせらぎや小さな橋があって、変化に富んでいる。



モジョンギョ 毛塵橋下の夜の照明風景。



1日12万トンのきれいな水が水深約40cmの水量を保ちながら下流の方向へ流れていく。



人工と自然の巧みな融合が新しい自然環境をつくりだしている。



復元によって地下に眠っていた広通橋が復活した。歴史を強く感じさせる橋だ。



清溪2街の夜景、夜でも人が多い。



霧を噴射する噴水。



広橋の下はギャラリーになっている。



清溪川の自然再生は歴史の再生でもある。



ウォータースクリーン、勢い良く落ちる水の流れが美しい。写真撮影スポットとして最も人気がある。



清溪川5街から4街方面を眺める、鮮やかな清溪川の風景。



冬の清溪川の風景、清溪4街のセビョクタリ(夜明け橋) 天幕を使った珍しいデザインである。



木や草が生い茂り新しい自然が出現した。



貧しい労働者たちの労働条件改善に寄与したチョン・テイルの像



正祖雙次図、朝鮮時代の華麗なパレードが陶器のタイル壁画で再現された。



世運商街前の噴水と滝。世運橋の池から水が落ちて滝になっている。



セビョクタリは天幕を使った珍しいデザインである。



平和市場、その向こうに新平和市場、さらに東平和市場、清平和市場とどこまでも続いている。



記憶を継承しながらもあらたな環境が形成されてゆく。



清溪3街~4街の表通りでは照明器具、機械工具を売る個人商店が軒を連ねている。



このあたりは1階に店を、2階以上は作業場になっているものが多い。



オガン スゴッ 五間水橋の下、舞台も設置できるファッション広場、噴水もあり、子どもにも大人気の場所。